



おにぎり

路上の命にあなたの思いを

2023年6月22日

認定特定非営利活動法人
ホームレス支援

福岡おにぎりの会

<http://www.onigirinokai.com>
onigirinokai@gmail.com

手をつなごう

理事長
郡島俊紀

コロナ禍で生活困窮者が増えているということがあり、多くの方からの支援が私たちの会に寄せられています。カンパや食材、衣料品等々の物品に限らず、多くの方々のボランティアによる手助け、心よりお礼申し上げます。

私たちの社会は異質なものを厳しく排斥し、自分が共感できないものは無視するという差別と排除があり、息苦しい環境にあります。

目の前の果実のためだけに、弱い者はより弱い者を叩き、夢の持てない若者はアルバイトで強盗を働くという悲惨さです。

もちろん私も差別心から自由ではありません。私に見えない、感じ取れない、知らないことがたくさんあり、傷つけてしまっている人たちがいるはずです。「それは差別です」「つらい」「悲しい」と聞かせていただくことで、初めて気づき改めることができます。

LGBT理解増進法という法律は「差別は許されない」というあたりまえのことを「不当な差別はあってはならない」と、まるで差別されて当然の人がいると信じる人たちによって可決されました。その上「すべての国民が安心して生活できる」などという言葉まで付け加え、少数者に対するヘイトスピーチは見過ごしても、それに反対する者を社会の異物とみなしています。

また、いのちを脅かし、家族を引き裂く「入管難民法」も外国人を犯罪予備軍と考える人たちや、単

一民族幻想を持つ人たちによって改正されました。なぜこの国では少数者を対等な存在と見ることを恐れるのでしょうか？

「宗教的寛容」という考え方があります。アメリカの判例では、宗教的多数者によって宗教的少数者が不利益を被ることのないように、多数者に寛容を求めているのですが、これが日本に持ち込まれると逆転して、少数者が多数者に従うように少数者に寛容を求める判決となりました。この国では司法さえも同調圧力を強めています。

わたしたちがお手伝いする野宿からの入居はさまざまな困難を伴いますが、「住宅弱者」といわれる生活保護受給者、外国人、性的少数者、一人親の家族、高齢者、障害者などみな入居に当たってのハードルが高く、同様の困難を抱えています。すべての人にとって他人事ではありません。

一方、このようなマイノリティが排除を受ける社会の中でも、多くの方が野宿者や生活困窮者に心を寄せて下さっています。また、野宿者の入居にあたり積極的にご協力いただける不動産会社もあります。

同じ願いを持つ人たちと手を繋ぎ仲間を増やしていくことで、すべての人びとに、より公平な社会を実現することができるはずです。すべてのいのちが、そのままで許され受け入れられる平等を目指して歩みたいと思います。



20230622A4P10Pri3250

通常総会報告

事務局長 飛永 薫

2023年5月29日 美野島司牧センター

コロナ禍や物価高などまだまだ多くの方の生活状況が厳しい中ではありますが、福岡おにぎりの会の総会を開催することができました。

また、例年同様、総会に先立ち2022年度期間中に亡くなられた方を「偲ぶ会」を執り行い、本年は4人の故人との思い出を語り合いました。

2022年度事業報告

基礎的支援事業について、コロナ禍の影響が続いていましたので、炊出し夜回りについては月に2回(越冬期は例年通り毎週実施)と昨年同様に対応しました。来られる方は2021年度と同数程度で130～150名近くの方におにぎりや薬、支援の品々を届けることができました。炊出し夜回りは多くのボランティアに支えられて活動しております。地域の企業や団体、教会関係者やNP

Oから食品を頂いたり、多くのボランティアの皆さんによって支えていただきました。こころより感謝申し上げます。

また、自立支援事業、相談支援事業については、対応件数が昨年度の約2.5倍となりました。

2022年度は特に居宅訪問に力を入れましたが、一人ひとりから相談される内容は、借金問題や健康問題、就労の相談など多様になってきていました。

また、昨年より路上からの自立を目指す方の宿泊支援を継続して行い、多くの方の居住支援を行ってきました。これにより、福岡県から居住支援法人(下記)として指定され、一定の活動助成をいただきながら活動を行っていただけるようになりました。



居住支援法人について

事務局 木戸 勝也

昨年の総会、および会報誌ではお伝えさせていただきましたが、2022年8月31日より、福岡県『居住支援法人』に指定されました。

居住支援法人は住宅確保用配慮者(高齢者、障がい者、刑余者、生活困窮者等の賃貸契約等を結ぶことが困難とされている方々)への住宅への入居支援や、入居後の見守りや生活相談、関係機関との連携などを行う法人で、一定の基準をクリアした団体に対して指定(住宅セーフティネット法という法律にて規定)されるもので、指定された団体は、事業内容に応じて国土交通省から補助金が支給(2023年度は約400万円を

予定)されます。この補助金は入居前の支援や、入居中の見守り支援に関して主にスタッフの人員費や旅費交通費などに対して支給されます。

当会ではこのような居住支援活動を永年続けてきました。今後も増えていくであろう路上生活者や居宅者からの相談対応を鑑み、補助金等も活用していきながら運営を行っていく必要性を感じております。

本件の補助金については法令が改正されなければ一定期間は安定的に支給され、職員体制の拡充や活動の質の向上などに繋げていくことができます。

2022年度事業報告

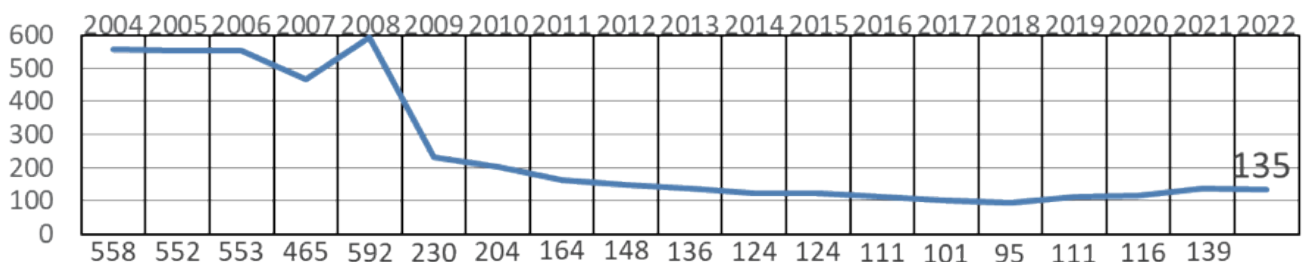
1. 基礎的支援事業

(1) 炊き出し夜回り

・4月(第2、4金曜日)、5月～11月(毎月第1、3金曜日)、12月～3月2週(毎週金曜日)、3月4週目

市内 10か所 炊き出し参加者人数報告												
年間 31回	美 野 島	天神	中央 公園	ペイサ イド	中洲 山王	大濠 舞鶴	東	空港	西	博多	合計	ボランティア 夜回り 調理
合計 人数	14 (31)	944 (1055)	708 (643)	230 (216)	1411 (1336)	457 (468)	241 (183)	35 (60)	72 (66)	80 (112)	4192 (4170)	1949 213

・実施日 1回に出会った平均人数推移



※2021年1月頃より出会う対象者が約140名前後まで増加してきており、現在は横ばい傾向

(2) 季節イベント

- ・新緑のつどい：2022年5月14日 冷泉公園 牛丼、飲み物、お菓子など 100人
- ・お月見会：2022年10月12日 冷泉公園 おでん、飲み物、お菓子など 73人
- ・秋まつり：2022年11月12日 冷泉公園 牛丼、ラーメン、飲み物、お菓子など 112人
- ・雑煮大会：2023年1月31日 冷泉公園 お雑煮、飲み物、お菓子など 84人

(3) 食材等提供団体(敬称略)

- ・不二精機(株) ・聖公会福岡パウロ教会 ・浄土真宗本願寺派光照寺 ・平尾バプテスト教会
- ・浄土真宗本願寺派明光寺 ・フードバンク福岡 ・太宰府参道天山 ・カトリック二日市教会
- ・富士食品(株) ・チーム田中屋 ・大萩茗荷村 ・グリーンコープ ・NPO法人阿蘇 ・肉のマルトミ
- ・浄土真宗本願寺派光圓寺 ・浄土真宗本願寺派萬行寺 ・聖マリア病院

(4) 物資提供

- ・毛布、寝袋、下着、衣類、石鹸、タオル、カイロ、アメニティ等を配布。
- ・季節イベントや年末プレゼントとしてアメニティ、タオルや新品下着、靴下など提供。
- ・薬(葛根湯、胃薬、湿布等)やマスクは夜回り時に必要に応じて提供。

(5) 特記事項

- ・例年の月1回の夜回りを月2回行った。ボランティアにはコロナ対応でマスク着用をお願いしていたが、現在は豚汁を注ぐ方など衛生上必要な方以外はマスク着用は任意にしている。
- ・各カトリック教会に依頼し、ごはんパックづくり、調理ボランティアに参加してもらった。
- ・各寺院での供え物のお菓子や飲み物が届き、夜回りやイベントで配布。
- ・年末プレゼントの下着のサイズを調べる際に名前を確認して届けた。

2022年度事業報告

2. 自立支援事業、相談支援事業

事業	相談内容	2022 延べ件数	前年度
自立支援	生活保護・年金等相談（生活保護に関する説明や相談、申請同行、年金申請支援など）	145	90
	居宅相談（住所や家に関する相談、不動産紹介、住所設定、家具什器支援など）	282	96
	健康相談・入院支援（通院同行、病院との連絡調整、病気への助言など）	55	62
	路上生活相談（食糧や衣類の支援、路上生活における相談全般）	156	133
	就労相談（就労に関する相談全般）	25	16
	施設入所支援（施設の説明、施設との連絡調整、入所送迎など）	72	37
	法律相談（債務、滞納などに関する相談）	6	1
	宿泊支援（宿泊支援時の体調確認、困りごとの確認）	201	106
	刑余者等相談（司法機関や本人からの相談、人権保護対応など）	77	0
	その他（路上生活をしている方の個別相談）	1	9
	自立支援合計	1020	550
相談支援	生活保護・年金・社会保険等相談（生活保護に関する相談、年金申請支援、雇用保険など）	125	42
	見守り支援（訪問、聴き取り、電話等による関わり など）	487	24
	居宅相談（保証人、緊急連絡先、家賃滞納等に関する相談）	163	43
	健康相談・入院支援（通院同行、病院との連絡調整、病気への助言など）	228	78
	地域生活相談（食糧支援、地域生活や施設生活における相談全般）	353	255
	就労相談（就労に関する相談全般）	55	22
	法律相談（債務、滞納などに関する相談）	32	11
	その他（金銭管理や買い物支援等、地域生活者の個別相談対応）	122	1
	相談支援合計	1565	476
	総計	2585	1026

＜自立支援事業＞ ※（）内は昨年度実績

2022年度、おにぎりの会の支援の自立支援を受けた方は63名(62名)、そのうち施設入所等が20名(20名)、居宅された方が33名(23名)であった。路上からの相談だけでなく、HP等や関係機関からの紹介など経路が多岐に渡り、生活保護や居宅相談など全般的に対応件数は増加した。また、自立を希望する方が野宿をせずに済むよう、宿泊支援（ネットカフェなどの安全な宿泊場所の確保）も昨年度より継続的に実施、身体的にも精神的にも安心できる状況で本人達の回復が見られた。

また、保護観察所や検察庁からの、罪を犯した住居の無い方の相談も受けるようになり、居宅の際に抱える本人の課題も複雑化してきている。これに対し、地域の不動産会社や居住支援法人などの協力を得て、可能な限り本人の希望に沿った住まいに対応しており、今後はさらに連携先を増やしていく。

＜相談支援事業＞

2022年度も生活に関する各種相談は増加傾向にあり、相談内容は一般的な生活の相談から制度や法律に関する専門相的な相談まで幅広く対応した。特に、おにぎりの会から自立した方の大半が高齢の方であることから、健康に関する相談が増加した。また、今年度は事務局員の出勤日数を増やし、居宅者の見守りの頻度を増加させた、相談も増えたことで介護保険等の社会サービスに繋がったりしている。

地域の方からの相談の増加し、引っ越しを余儀なくされた方の居住支援や緊急連絡先になったりするなどのサポートも行った。しかし、おにぎりの会から居宅した方で本年度は8名の方が行方不明、逮捕拘留などの理由で退去した、居宅した方の見守りや相談対応、また、施設入所後の相談対応などについては今後の課題である。

2022年度事業報告

(1) 居宅者訪問

・おにぎりの会を通して居宅した方の安否確認の訪問活動。毎月第3土曜日、全11回、参加者：延べ55名、訪問件数：延べ130件

(2) アカシアの会

・居宅された方の仲間づくりと憩いの場づくり。定例会は毎月第2木曜日に開催。全11回、4月食事会、5月DVD視聴会、6月素麺食事会、8月素麺食事会、9月DVD視聴会、10月光照寺で焼肉大会、11月茶話会、12月食事会、1月茶話会、2月食事会、3月食事会。メンバーの高齢化も進み、参加者が年々減少しているため、居宅された方に声掛けし新規メンバーを募集している。

3. 法人管理・運営

(1) 情報提供事業

＜ホームページ・フェイスブック＞

随時更新、情報発信を行った。ホームページへの炊き出し情報や路上脱出ガイドブックの掲載、携帯電話が停まってもおにぎりの会と直接連絡できる緊急 LINE の開設などを行い、困りごとを抱える方に必要な情報提供や連絡手段の確保を行った。

＜発行物＞

- ・おにぎりだより：炊き出し夜回り活動時に配布する野宿者向けチラシ。31回発行。
- ・機関誌「おにぎり」：41号（6月） 42号（11月）発行

(2) 対外活動・連携報告（敬称略）

- ・抱樸館福岡：施設入居相談支援、グリーンコープの炊き出し野菜寄附
- ・巡回ふくおか：随時、野宿状態の方の情報を共有
- ・美野島めぐみの家：衣類や食品の共有、および情報共有
- ・スープの会：3年ぶりにカトリック大名町教会にて2月～3月2週目まで豚汁づくりを実施
- ・福岡県ホームレス自立支援推進協議会：1月23日にオンラインにて実施、各団体の活動報告
- ・千鳥橋病院健康相談会：夜回り実施日第1週の健康相談会
- ・福岡県警察：身元不明者の情報共有
- ・福岡地方検察庁：犯罪を犯した人で住居が無い方の情報共有
- ・カトリック大名町教会：炊き出し時の駐車場使用
- ・フードバンク福岡：随時食品の提供
- ・ホームレス支援全国ネットワーク：情報共有
- ・福岡市社会福祉協議会：カイロ、食品の提供及び情報の共有
- ・浄土真宗本願寺派光照寺：「覚え書き」を確認された方の遺骨の引き受け
- ・その他、各企業や団体からの食品提供や物資の提供多数



2022年度決算報告および監査報告

2022年度 活動計算書【事業毎】

(2022年4月1日から2023年3月31日まで) (単位:円)

勘定科目	2022年度予算	期間残高	2023年度予算
I経常収益の部			
1.正会員会費	1,200,000	1,095,000	1,200,000
2.賛助会員会費	360,000	492,000	360,000
3.寄附金・カンパ	4,000,000	6,316,252	4,000,000
4.受取助成金等	500,000	0	0
5.補助金	300,000	600,000	4,000,000
6.雑収益	0	0	0
7.受取利息		73	0
経常収益の部合計	6,360,000	8,503,325	9,560,000
II経常費用の部			
1.事業費			
事業人件費	2,290,000	3,075,546	4,200,000
基礎的支援事業費	1,200,000	1,618,583	1,600,000
相談支援事業費	200,000	252,459	300,000
人権保護事業費	15,000	16,794	15,000
入院支援事業費	10,000	2,775	10,000
自立支援事業費	400,000	517,227	600,000
情報提供事業費	400,000	539,588	600,000
行政交渉事業費	10,000	786	10,000
水道光熱費	336,000	336,000	504,000
事業電話料金		86,454	90,000
車両運搬費(中古車購入)			1,000,000
事業費合計	4,861,000	6,446,212	8,929,000
2.管理費			
管理人件費	640,000	653,710	640,000
退職給付費用	50,000	50,000	50,000
事務所水道光熱費	144,000	144,000	216,000
事務・通信費	200,000	86,655	90,000
備品・消耗品費	300,000	126,567	200,000
旅費交通費	30,000	5,041	10,000
会議費・慶弔費	15,000	11,000	15,000
諸会費	20,000	20,000	20,000
支払手数料	100,000	115,452	120,000
雑費		600	
管理費合計	1,499,000	1,213,025	1,361,000
経常費用の部合計	6,360,000	7,659,237	10,290,000
経常収支差額	0	844,088	△730000
III 経常外損益の部			
雑損失(前期未収入金))	0	96,000	0
当期損益金額	0	748,088	△730000
前年度繰越金	9,537,811	9,537,811	10,285,899
次期繰越活動資金	9,537,811	10,285,899	9,555,899

認定NPO法人取得

昨年12月3日より福岡おにぎりの会は
認定NPO法人となりました。

個人が、認定NPO法人に寄付した場合

【所得税の寄付金控除】※いずれかを選択
①所得控除 {(年間寄付額-2,000円)×所得税率}
を所得から控除
②税額控除 {(年間寄付額-2,000円)×40%}
を所得税額から控除
※個人によって有利な選択が異なります。
詳しくは税務署等にご確認ください。

確定申告を行うことで、寄付額から2,000円を引いた金額に対して、所得税は最大40%、住民税を合わせると最大50%が還付されます。

法人が、認定・特例認定NPO法人にした場合

一般寄附金の損金算入限度額とは別に、別枠の損金算入限度額があり、一般のNPO法人への寄附と比べ、経費として扱える寄附金の限度額が高くなります。

個人が、相続又は遺贈に取得した財産を 認定NPO法人に寄付した場合

寄附をした相続財産は相続税が非課税になります。

2022年度決算報告および監査報告

貸借対照表

2023年03月31日現在

(単位：円)

I 資産の部			
現金	163,291		
ゆうちょ銀行 受払口座	67,085		
普通預金 福岡銀行住吉支	10,200,504		
普通預金 西日本シティ銀	2,203,026		
普通預金 ゆうちょ銀行	203,697		
現金預金合計		12,837,603	
未収入金	159,000		
貯蔵品	17,793		
他流動資産合計		176,793	
4. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			13,014,396
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金 (3月分給与・法定福利費)	302,013		
前受金 (正会員費前受)	111,000		
預り金 (所得税、社会保険料)	65,484		
流動負債合計		478,497	
2 固定負債			
退職給付引当金		250,000	
保証人バンク引当金		2,000,000	
固定負債合計		2,250,000	
負債合計			2,728,497
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		9,537,811	
期間正味財産増加額		748,088	
正味財産合計			10,285,899



会計監査報告書

2023年5月9日

特定非営利活動法人
ホームレス支援福岡おにぎりの会
理事長 郡島俊紀 様

私は、2022年度の特設非営利活動法人ホームレス支援福岡おにぎりの会の活動に関わる会計監査を2023年5月9日(火)美野島司牧センター内福岡おにぎりの会の事務所に於いて実施しました。

その結果、活動計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載及び関係する証憑類等と一致し、いずれも適正に処理されていたことを確認し、ここに報告いたします。

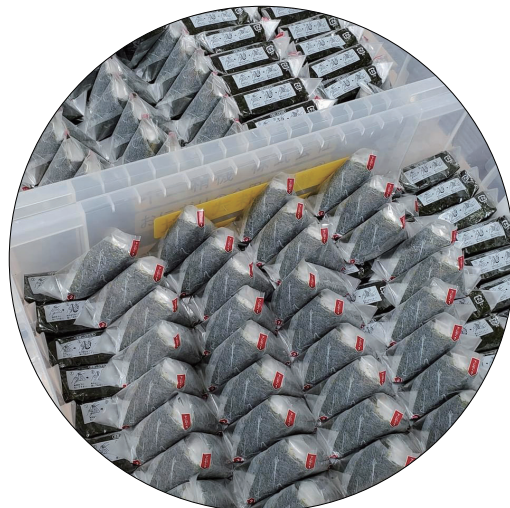
以上

監事

中尾 流一

理事、監事の選任について

理事 郡島俊紀
理事 Kauss Marcel Jean
理事 山崎 吉男
理事 飛永 薫
理事 山崎 博之
理事 坂東 資朗
理事 大戸 満里子
理事 中尾 流一（新任、前期までは監事）
監事 多田 玲一（新任、日本基督教団福岡女学院教会牧師）



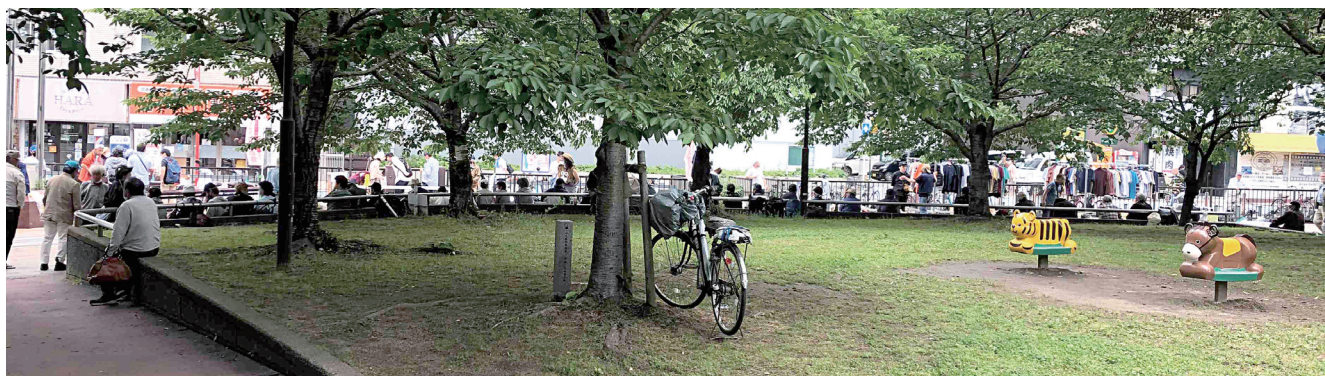
2023年度活動計画

昨年度はコロナウィルスの蔓延による規制も徐々にではありますが幾分緩やかになり、冬期の炊き出しにはカトリック大名町教会「スープの会」との協働も3年ぶりに再開できました。また、ボランティアの受け入れも徐々に回復しました。炊き出しで出会う人たちは、野宿者よりも生活困窮者が増え、相談もそれらの方からが多くなりました。まだまだコロナ感染者の再増加も心配されますが、病気の蔓延だけでなく、コロナ禍の影響による社会情勢の中、倒産・閉鎖・廃業などにより失職者の増加。特例貸付(緊急小口資金+総合支援資金)という国からの借金の返済も始まっていますので、生活に困窮する人や野宿者が増えるのではないかと心配します。昨年度は相談件数も炊き出しに並ぶ方も増えてきましたので、他団体とのより緊密な協働が求められます。

本年度は相談件数の増加に備え、受け入れ体制をより充実させる必要がありますが、このため

に高齢化の進む入居者の居宅訪問事業が不十分になってはいけませんので、主に訪問を担当する職員として発将貴さんを新たに採用しました。

また、夜回り炊き出しは昨年同様4月から11月の通常期にも月2回を継続します。昨年より始めた居宅の日まで待機するための宿泊支援は、入居に直接繋がる方策ですので、積極的に活用していきます。活動の安定した継続のため認定NPO法人のことを広く案内することなど広報活動も重要ですが、インターネットを利用したアナウンスは、ホームページを見てボランティアに参加の方がおられたり、携帯電話が料金滞納で使えない場合もフリーWi-Fiを使い当会の活動を知って相談に繋がるなど、特に若い人たちにとって有効な手段となっています。そこで、紙メディアに限らず、ネットも使ってより多くの情報を発信できるようにしていきます。



ゝこんばんは、からの出会い 東方面公園 A・Kさん(60代、男性)

今より凡そ12年前、寝袋の中に横になって休んでいた私の耳に入ったのはゝこんばんは、の挨拶の声でした。その瞬間こそおにぎりの会と私の出合となりました。辺りは暗く街灯の明りばかりでした。周りには何人かのおにぎりの会の人々が来られていました。そして、弁当おにぎりなど食品をいただき何かしら仄々としたものを感じずにはおれませんでした。ボランティアの団体でしょう事は大凡承知していましたが、初めてのその親切有難さを感じ得ずにはおれなかったのです。12年前は仕事を毎日のように勤め、金銭に苦勞する事は有りませんでしたので炊き出しに出掛ける必要もなく、又、他の炊き出しの存在さえ知りませんでした。12年前にはまだ仕事がよくあっていました。おにぎりの会は炊き出しは夜回り巡回して来られましたので公園(現在もずっと同じ公園です)でホームレスとして過していた私はその恩恵に浴していた次第です。前述しましたように金銭には余裕がありましたので他の団体の炊き出しには出掛ける必要はなく一度も出掛けたことは有りませんでした。お世話に成っていたのはおにぎりの会だけでした。以前は長い期間月に一度の炊き出しでした。コロナも無く多くの方が炊き出し当日夜に出向いて来て下さいました。お名前も存ぜず顔を覚えてもいませんが、今日迄その有難い、有難かった光景は私の心の中にいつ迄も残っています。車椅子で来られた方もいらっしゃる、私は思わず頭を下げていました。冬……毛布やコート、ジャンパーなどいただきました。毛布で忘れられないのは或る御夫婦の方がいつも出向いて来て下さっていましたが、祖母が使っていた毛布ですと私に下さいました。分厚い重量感たっぷりの毛布で言わばおばあ様の形見とも言える毛布を私はいただいたのです。何年かその毛布のお陰で暖かく冬の夜を過せました。今でもあの毛布のことは忘れ難い思い出になっています。色々な物を頂きました。セーター、ポロシャツ、ズボン、靴、くつ下、パンツ、オーバー……など。あげたらきりが有ま

せん。おにぎりの会の催される新春雑煮会、新緑まつり、秋まつり、私は以前はそれらに出掛ける事は有りませんでした。夜回り炊き出しだけお世話に成っていました。私は人の多く集まる所は苦手で、又、人見知りする質で出掛ける気分になれなかったのです。夜、公園にボランティアで毎回来て下さっていた男性の方、懇意にいただき或る年の夕方、公園にいる私の元におにぎりの会の催された焼き肉を態々持って来て下さいました。会場の公園から私の居る公園迄来て下さったのです。結構離れた距離にも拘わらずでもです。いつも夜だけしかお会いしていませんでしたので、まだ明るい夕方前でしたのでお顔もはっきり見れました。その焼き肉の旨かった事と言ったら有りやしませんでした。その旨さよりもわざわざ私の分にもと持って来て下さったその行為が如何程有難かった事でしょう。いつまでも忘れられません。又、その方は私が映画好きと言う事を知られDVDプレーヤーを今日まで2台プレゼントして下さい、そのプレーヤーでDVDの映画をよく観ました。夜、寝袋の中です。日本の時代現代劇(邦画)、外国の映画(洋画)、様々な映画を観ました。映画館でしか観ることが出来ませんでしたのに寝袋の中で観れたのです。人間の知恵、技術の革新に驚くばかりです。DVDの映画(ディスク)も200枚以上所持していました。又、その方にいただいたディスクも有ります。その方はアマチュア天文家でも有られ、自宅の傍らに観察所を拵えられて必要な機材も揃えられています。星座や月などを撮影され、その映像を年賀状にプリントされ、いただいています。今年は月のアップしたのをいただきました。昔から、月の表面には餅搗きをしている兎のイメージが有りました。つまり、今年の十二支は兎なのでその方の意図された企画と申しましょうか、いただいた月のアップ写真の年賀状を拝見して流石な心配りだなと感動しました。

日を経ていくうち私の所に巡回して下さいるリーダーの方、他の何名様のお名前を知る事が出来まし

た。リーダーの方はNさまと仰られ、お寺の御住職さまでした。而も私の家(長崎)も信仰する浄土真宗のお寺の和尚さまです。しかも素晴らしいお方で夜回り炊き出しで来られた時に、お姿、お声を目に耳にするだけで何かしらほっとする安堵を感じます。そんな雰囲気醸し出されているお方です。お寺での活動もされていらっしゃるようです。お寺便りを昨年いただき、その内容のすばらしさ、的を得た文章でした。此処にそのいただいたお寺便りを抜粋して書きましょう。Nさんの書かれたものです。

ホームレスとハウスレス

『家(ハウス)が無い事だけが問題ではなく、受け入れられる人間関係(ホーム)が無い事が大きな問題なのだと言われています。住む家(ハウス)は出来たけれども其処にはそれ迄公園に有った野宿者同士の人間関係(ホーム)は無く、益々孤独になりアパートを飛び出す。現代社会は人間関係がばらばらに断ち切られた無縁社会と言われます。立派な家(ハウス)に住み、沢山の人の囲まれ経済的に恵まれていたとしても、其処が人と人のつながり(縁)を実感できる場所でないならば誰もがホーム(縁)レス(無)、そう言えるのではないのでしょうか。野宿していようと、していまいと我々現代社会を生きる者は皆同じくホームレス(無縁社会)の孤独を抱えているものだと思います。』卒業文集「立派なお坊さんになりたい」

(Nさん(R和尚さま)のお兄さん、H、Nさんが小学校六年の時に書かれたものです)

『ばくはお寺のむすこだからお寺を継ぐか、他のお寺に養子に行くか、それがいやなら家出するしかない。あまり小さい頃から将来が決まっているので夢がないけど、失業する心配はない。それに皆が言うほどこの職業は悪くない、なぜならもし失くなると店や警察なんか程ではないがやっぱり多くの人困る。それに今の若い人は仏教を思い違いしていると思います。仏教は人が死ぬと言う事と一っしょにしているのです。だから僕は自信を持ってこの職業に就いてみたい。どうせやるんだったら大きな夢をもって、お寺は法隆寺のように大きくて、山門は陽明門のように立派にしたい。ちょっとオーバーだけどこれぐ

らいの夢を持って進みたいと思います。僕が住職になって初めてする仕事は若い人たちに仏教の本当の姿をわかってもらう事です。こう言う事をしないと仏教はだんだんすたれてしまうでしょう。その為に今までよりもっと新しくわかり易い仏教にしたい。そして、もっといつでも気軽に入れるお寺にしたいと思います。』

Nさんのホームレスとハウスレス、あのような考え方は知りませんでした。R和尚様のお兄さんの卒業文集に載せられた文章、逆も12才の少年が考え書かれたものとは到底思えぬような感じさえ抱きます。住職のお父さまの背中を見て育ち、沸々と湧き出るような気概を胸のうちに生じさせられたのでしょうか。今の小学生の人たちがその文集を読んで将来の事、夢、仕事など考える大いなる励みになればと心より願わずにはおれない、12才の決意とも言うべきものでした。34才で亡くなるまで20数年、戦争・差別に反対する活動、終末期を迎えた人に僧侶としてどう関われるのか、強制連行犠牲者の遺骨を探す活動など僧侶として、浄土真宗の門徒として、浄土真宗の教えをどう生きるか、その事を具体的に実践した兄の人生がありましたと述懐されています。そのお兄さまの後を嗣いで、只今はR和尚さまが活動なされています。和尚さまのお父さまが仰られたことです、ある物が見えなくて、ない物ばかりが見える、人間とは悲しいものだ。確かに、目の前にあるものは当たり前すぎてちっとも見えない、ありがたいと思わないのに。しかし、いざそれを失くしてみても、それを失くした喪失感に依って初めてそこに有ったものが見えてくる。有難さがわかる。それが人間の愚かさであり悲しさではないかと思われる。そのような事を話されたそうです。R和尚さまは他にも地域の子供たちとの触れ合い、憲法や介護の事など書かれています。お父さまの病氣見舞いにお寺に来られる方に今が絶好調とお父さまは申されていました。念仏三昧に過されたこそ故、そんな言葉が出て来られたのだと思います。阿弥陀如来様がいつ如何なる時にも傍に感じておられたのでしょうか。お見舞いに来た方々は却って元気を貰われたのではないかと思います。

馳せます。お父さまやお兄さまの行ないをR和尚さま自らの目を見て、自らの耳で聞いて、今は立派にお寺を嗣いでおられます。婦人会、子供会、訪問客への対応、地域に欠かせないお寺になっています。R和尚さまにお目にかかれたのはおにぎりの会のお陰と思わずにおれません。あの12年前の`こんばんは、私にとって忘れられないものになりました。

12年の間に多くの人たちに夜回りに来て下さり、温かい言葉、小説などをいただきました。12月の冬休み、福岡女学院看護大学の学生さんも来て下さり、これ迄に多16名の方から励ましの寄せ書きをいただいています。それらは私の宝物のように思い、別のノートにおひとりおひとりのメッセージを書いて時々読み直しています。引率された学生さんの教授Kさんにもいつも温かいお言葉をかけていただきました。最近では昨年からです、炊き出し夜回りの巡回に来て下さる方々に感謝の気持ちを忘れないように、簡単なお礼の手紙を差し上げています。私の映画好き、音楽(ラジオ)をカセットテープに録音した事、中学生の頃の思い出、東京で過した事……などなどの事を書いています。R和尚さまの他にやはり浄土真宗の和尚さまKさんも良いおつき合いをさせていただいています。祖父も来られる度、穏やかにやさしく語りかけて下さいます。欲しい物をお頼みした時、次の炊き出しの時必ず持って来て下さいます。前述しましたアマチュア天文の方とも長いお付き合いをしていただいています。この方は元中学校の教諭をされて手紙もよく頂いています。その理路整然とした文章に私の知らない事が書かれて教えられています。又、ユーモアたっぷりに書かれたのも有り、寝袋の中で微笑み乍ら読みました。



各団体の炊き出しに出掛けるようになって8月で3年になります。その炊き出しも日に依って谷間が有り、御飯を食べられない時が4~5日あります。そんな時はパンだけ食べています。又、近くのスーパーで食パンを買っています。そんな時です、あ~あ、今週はおにぎりの会が来てくれると想いがいった時はほっとする安堵感に浸れます。そして……当日の夜、弁当やおにぎりをいただき皆さんが公園を去られた後、豚汁とおにぎりを食べられる至福の時間となっています。パンだけしか食べていない時もありますので、そんな想いに至る次第です。おにぎりの会の夜回り炊き出しの有難さを沁々感じるひと時になっています。お菓子を毎回持って来て下さる方、ノートやボールペン、石ケンもいただきました。分厚いアルミシート、毛布状の敷きパット、何れも寝袋の下に敷いています。励ましの手紙、ショール、お子さんが使用されていたバッグ、私のファンだった吉川英治の小説、司馬遼太郎、山手樹一郎もいただき全て読みました。この一年の間にそれらを頂いています。先日20日(土)は`新緑の集い、参加致しました。衣類やバッグ、靴、傘などの放出と共にお土産もいただき、そして何よりの御馳走牛丼をいただき、こんな生活者の私には真に以って贅沢で勿体なさすぎる食事でした。多くのボランティアの方々のお蔭で他の多くの方、私は助けられているのだと実感する新緑の集いでした。`新緑の集い、のおにぎりの会のリーダーの方、そして多くのボランティアの方々有難うございました。どうぞこれからも宜しくお願い申します。12年もの長い期間お世話に成っています。おにぎりの会には私の思い入れは強く、深く、心の中に刻まれています。`こんばんは、のひと言がおにぎりの会との出会いになりおつき合いさせていただくようになりました。おつき合いと申しましたが、あまりにもさしでがましくお世話になります。有難い出会いになりましたと訂正させていただく心持ちです。

おにぎりの会の皆様、全ての方々にこれ迄の12年間に心からの感謝を申し上げますと共に、心よりの敬意を表します。

令和5年5月23日

会費、カンパ、寄付金をお寄せ下さった方々

みなさまのご支援によって活動が続けられることを、心より感謝申し上げます。
名簿の不備な点はお詫びいたしますとともに、ご連絡くださいますようお願いいたします。
今後ともご支援ご鞭撻くださいますようお願い申し上げます。(2022年4月1日～2023年5月31日まで)

浅香さくら、有馬泰治、飯野信子、伊藤直之・順子、岩橋克能、岩橋徳子、上杉賢、上田幸子、植竹スマ、嬉野キリスト教会、大神賢治、太田富雄、小田美鈴、尾辻佳郎、小野智実、門田聖子、加納洋子、株式会社アジャスト松本和昭、蒲池公隆、河口千鶴、河越智江、河野新司、木元久代、教法寺、光明寺 佛示裕昭、古賀豊子、吾郷健二、小島節子、齊藤香子、斎藤陽子、笹尾暁、三丁目の花や森本剛、島内將吉、島田仁美、市民ネットワーク福岡、浄弘寺 下川弘暎、飛永学、浄満寺 井浦智眼、新福千博、末広幸子、杉浦れい、西宗寺、善福寺、だいち接骨院、高田照一、田川蘭子、茶屋明郎、辻誓子、伝照寺、傳照寺、豊田富美子、中里真一、永田悦子、中間草太、中前朝恵、成瀬えみ、西岡恵子、西村美津子、日本基督教団別府教会、野口幸子、野村保明、長谷川千恵、田上雅恵、田中利幸、はたもと商店島本佳一、花田弘子、ははこぐさの会能登原裕子、原岡晴子、春口和子、春田久美子、比江嶋俊和、フィッシュ明子、深淵恵智代、深町里子、福岡エクレール法律事務所 春田久美子、福岡第一法律事務所 星野圭、藤井千恵子、藤尾みどり、船岡ルミ、弁護士法人奔流、毎日新聞 田後真里、松尾春菜、松島加奈子、丸隈一心、三島千尋、溝田敦子、宮崎信義、明願寺 久保山教善、明福寺 鷺山智英、森下隆之、森脇朱美、八木一成、安松昭一、八東浩一、山崎克明、山田治男、山本由美、有限会社コ・リード 本山晴子、横内邦子、吉川隆介、吉瀬恭子、吉村公一郎、李大明、渡邊一音、渡邊而去、稲永いづみ、富永美由紀、岩橋法律事務所 岩橋英世、吉田コリア、吉柳総子、久保山教善、桐野治夫、五十嵐文子、坂本環、山下博美、菅美子、石上陽子、曾田まり、田中滋孝、平石暁子、8.15平和を建設する集い2022有志、YONGSERNLEE、相川和子、青木悟、青木麻里子、赤星秀明、赤松秀岳、芦原葉子、あずま綜合法律事務所 東拓治、浄福寺、有限会社アッセ 木下忠和、有川信子、有馬毅、アルファ総合サービス株式会社 原仁美、粟田光彦、安紹寺、池田和、石井謙一、石田敬子、伊妻辰彦、板島博子、井土文雄、伊東洋子、糸川鋤、糸島聖書集会 木村公一、井上美樹、井上裕子、井上芳正、岩本乾治、牛島康子、宇治野みさゐ、ウチヤマソウ、江口博美、飛永薫、円徳寺 栗山敬真、大岡久美子、大川絹代、大城朋子、大島義太郎、太田ゆりこ、大塚恵里子、大寺裕一郎、大野晴雄、大平きよ子、大山和徳、尾茂田千鶴子、鬼木幸子、覚応寺 森山英臣、梶塚洋美、梶原吾郎、片江キリスト教会、片岡真子、片山康成、カタリナ聖基金 柴田須磨子、学校法人信愛学園周船寺幼稚園、カトリック高宮教会、カトリック笹丘教会信者会、カトリック笹丘教会有志、カトリック大名町教会スプの会、狩野麗、梶島聖子、梶島敏雅、米湊直俊、浄恩寺、株式会社モバテック 武田壮太郎、萱野通子、川添直美、河野文隆、川本雄二、神田知香、木上勝征、木上就子、木下勝代、木原一憲、木原二郎、教円寺、金長壽、工藤のより、工藤文彦、黒田博子、警固法律事務所 松原妙子、耕月山西福寺、光厳寺、光行寺、光照寺、光伝寺、合同会社サンクスシェア、古長美知子、小林駿、小宮豊、小森紀子、在日大韓基督教教会博多教会、在日大韓基督教教会福岡中央教会、西念寺、善照寺 七里信路、西法寺 西村達也、坂井久男、堺養子、坂野忠幸、坂本匡史、坂本敏子、坂本紀子、坂本美代、佐々木悠、笹栗久美子、定永尊子、佐藤さよみ、讃岐裕子、皿田洋子、柴田和子、柴田吉高、柴戸和子、志摩田善子、清水健太郎、志満秀武、下田廣子、浄恩寺 柴田法道、正應寺 大鶴智砂子、城内シオン保育園、城崎正洋、真覚寺 椿教信、明圓寺前住職 大分哲照、松田あかり、真教寺、信行寺 喜多村紀子、真光寺 戸田真、進藤大亮、進藤輝幸、菅美子、鈴木久子、住永実、西正寺 山内真隆、正善寺、西南学院中学校・高等学校、正善寺、西楽寺ローソク講、専照寺 進藤佳哉、泉林寺 嚮水俊英、大円寺 藤野晃俊、高杉志緒、高橋景子、高橋哲郎、託乗寺 北條憲昭、田隈バプテスト教会、武内元、田代由美子、田中晶矩、田中輝子、田中展子、田中美枝、田中實、田中滋孝、谷原統一、田畑澄香、ちくし法律事務所 迫田登紀子、長泉寺 松下知弘、木戸勝也、鎮西学院高等学校、ツジモトモコ、筒井健二、堤良助、椿信二、寺尾浩子、天女山西教寺、藤円寺 中島信、東郷優子、東郷信愛幼稚園、徳栄寺、徳安寿美子、戸田真、豊倉輝久、鳥飼バプテスト教会 井上哲雄、長崎学院長崎外国語大学、永嶋真奈美、長住バプテスト教会、永田悦子、永田陽子、永利恭子、中西和久、長野豊、永松育子、中村久美子、仲吉千代子、七里称羽、南郷多津、肉の田中屋、西田重則、日本キリスト教会福岡城南教会、日本基督教団赤間教会、正栄寺、日本基督教団飯塚教会、日本基督教団大分教会、日本キリスト教団川内教会、日本基督教団国分教会、日本キリスト教団佐世保教会女性会、里井雅代、日本キリスト教団津屋崎教会女性の会、日本キリスト教団東郷教会、日本キリスト教団長崎銀屋町教会、日本基督教団福岡中部教会、齊藤皓彦、中村利行、日本キリスト教団福岡弥生教会、日本基督教団九州教区総会コーヒーコーナー、日本バプテスト福岡地方連合女性会、日本福音ルーテル箱崎教会女性の会、人参食堂うずまさ大道寺ちはる、野田朱実、野田小百合、野田智子、野田廣、箱田貴子、橋本政憲、橋本裕子、初見かおり、バプテスト野方キリスト教会、濱崎由香、濱田艶子、早川寛、林ひさ子、原恭子、原桂子、原由孝、はるかぜ法律事務所 佐川民、春山九州男、春山美智代、半田郁子、ビッグイシュー基金、一口まゆみ、桧原こひつじ幼稚園、平尾バプテスト教会、平田恵利子、平田幸長、平野千尋、比良松紀子、福音館書店労働組合、福岡ともこ、福岡YWCA、福岡国際キリスト教会、福岡国際法律事務所 近藤真、福岡市民クリスマス実行委員会、福岡城西キリスト教会、福岡城東橋教会、福岡女学院高等学校、福岡女学院キリスト教センター、福岡女学院看護大学宗教部、福岡玉川教会、福島あい子、福田久美子、福田ゆみ子、福岡キリスト教会、福元英美、藤戸早苗、船越昭弘、弁護士法人奔流 池永修、ヘンミマサカズ、宝蓮寺青木一乗、ホームレス支援久留米越冬活動の会 畠中茂生、堀信誠、前田吉恵、牧山幸二、松井建子、松井瞭博、松尾林、松原妙子、松原聖、まつもとれいこ、眞鍋敦子、萬行寺、万徳寺、萬年浩雄、見明郁子、水藤節子、三谷淑美、三田村礼子、光富正美、南野森、宮崎礼子、宮崎清水町教会女性会、宮前訓子、宮本万里子、妙楽寺、宗像圭、村橋素行、明圓寺、明行寺 福山智昭、明樂寺 瓜生雅英、門司大里教会、森東洋彦、矢田公美、柳川千吉、山内達、山口進、山口祐二、山口幸宏、山崎久美子、山城順、山田昌弘、山之上洋子、山本裕子、弥生幼稚園、ようこ、横溝恭子、吉田敦、吉田一久、ヨシツカユウスケ、吉松由美、吉村広幸、吉村敏幸法律事務所、来光寺、礼拝会福岡修道院、和佐野健吾、和田善雄、芦川茂、医療法人社団三彦会、井上美樹、永野実華、遠藤玄之、河津優子、河野清志、マイクロソフト、学校法人信愛学園周船寺第二幼稚園、学校法人西南学院、樺島美佳代、安武久美子、株式会社絆、株式会社アーラリンク、株式会社マルジュン、株式会社ロイヤル・インテリア、久原千恵、教育と探求社菅澤暎、金台寺仏教青年会、兼崎暉、古里尚子、光照寺、光照寺仏教婦人会、光蓮寺、江浦美恵子、高田惇子、佐野幸仁、山下いづみ、山中、山内恵美子、春口和子、小山田昌弘、松山麻美、相模裕一、信行寺、新日本測量設計株式会社、菅美子、西岡裕芳、西島知佐、青木富美子、石原、川瀬祥子、前田哲明、淳子、善照寺 七里信路、大内絵美、池本絢子、長谷川誠、渡辺純香、嶋田雅夫、藤井文子、内山和香、日本キリスト教団西福岡教会、日本キリスト教団福岡警固教会、こころの病の患者会うさぎの会、日本キリスト教団福岡女学院教会、日本バプテスト浦和キリスト教会、日本基督教団八代教会、日本基督教団福岡地区協議会、村上満里子、中尾流一、入門真生、梅木山光蓮寺、白石真佐子、白木原徹、武村奈緒子、福岡組仏教婦人会、福岡友の会、平田幸長、法林寺 笠信暁、牧村元太郎、明蓮寺、輪竹賢一、湾月山来光寺、崔正剛、立正佼成会福岡教会、浅野直人、荒木龍昇、一般社団法人福岡おやじたい、今泉信生、岡口洋、小川千絵美、金田俊郎、株式会社AZOX、株式会社ダイショク、川田晃、郡島俊紀、郡島朋昭、郡島弘顕、郡島洋子、光園寺 圓日耕也、コース・マルセル、古賀涼子、國料誠、後藤みか、坂田泰子、佐藤直哉、住永謙一、瀬戸まゆみ、多田玲一、田辺尚、塚本あけみ、寺園喜基、飛永珠美、豊永眞理子、ナガシマ建築工房 長島哲夫、永沼桂、仲村一真、西福岡のぞみキリスト教会、野口春夫、野の花学園救護施設野の花、蓮尾エリ、発将貴、廣島尚、福岡グリーンコープ自立労働組合、福岡地区合同労働組合、福島久子、法傳寺 松尾明宏、堀江直文、正木頭、益田和喜子、松尾充子、松崎百合子、妙泉寺 木村真昭、矢野光子、山崎吉男、有浦陽子、横田伸子、井上郁子、井上康子、遠山満、原山映子、坂東資朗、山崎博之、山本修二、住永謙一、青木勝成、前田春男、前田美絵、前田由樹、倉掛直樹、(その他匿名の方多数。テレホンカード、お米、毛布、衣類、食品等のご寄付もいただきました。)

順不同敬称略

私たちの活動を会員になって お支えください

正会員 年会費 12000円

賛助会員 一口 3000円

郵便振替口座 01770-5-130212

ゆうちょ銀行 一七九店 当座 0130212

福岡銀行 住吉支店 普通 1541480

LINE



H.P



facebook



認定特定非営利活動法人ホームレス支援
福岡おにぎりの会
〒812-0017 福岡市博多区美野島 2-5-31
(美野島司牧センター内)
電話/ファクス 092-431-5785
(火・水・木 10:00~16:00)